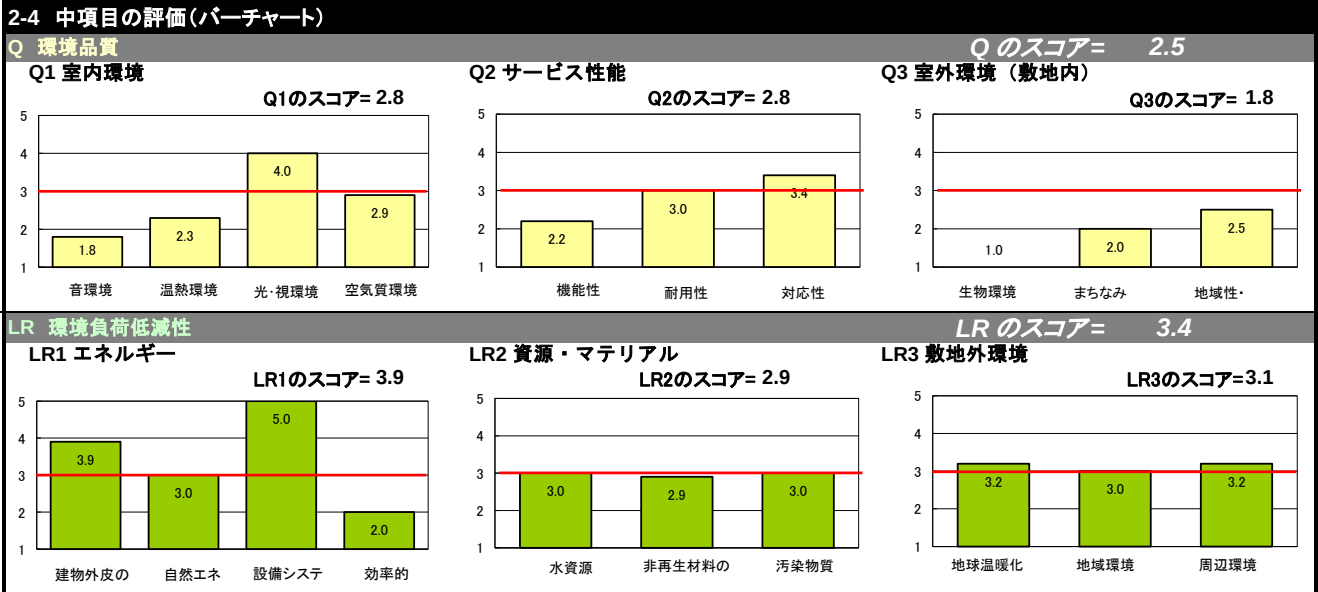
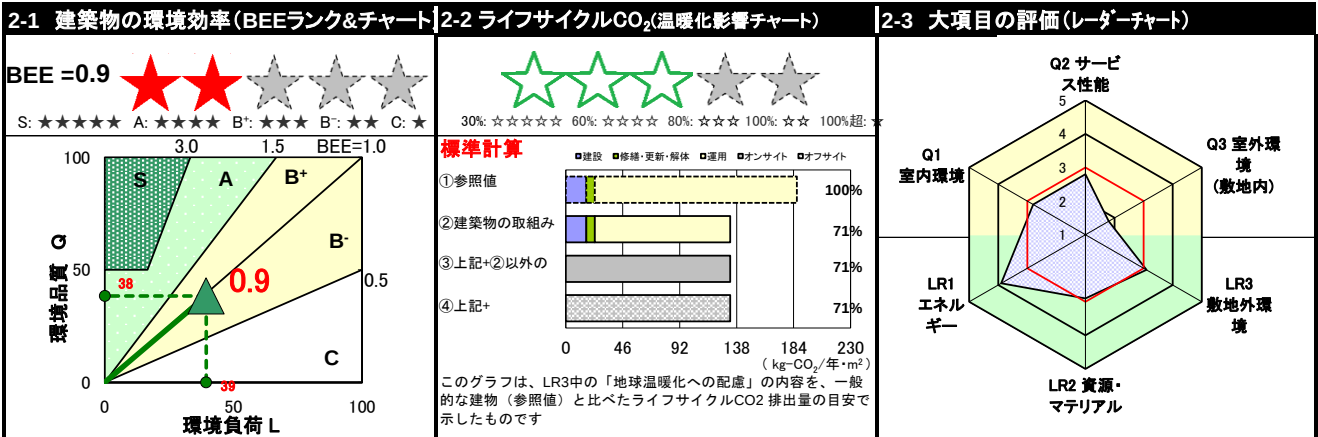


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ウォンツ東雲本町店	階数	地上3F
建設地	広島市南区東雲本町2丁目434-1	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	26 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2024年2月15日
敷地面積	1,701 m ²	作成者	(株)エネ・グリーン 臼井千尋
建築面積	1,251 m ²	確認日	2024年2月16日
延床面積	2,960 m ²	確認者	(株)エネ・グリーン 定森淳一



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.1		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.5	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画段階に配慮した事項 BPI _{lm} =0.91 / BEI _{lm} =0.67 / 鉄骨+ボード張+仕上材、設備は容易に分別解体可能な構造としている。/ ライフサイクルCO ₂ 排出率71%に削減している。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 ・耐用年数の長い内装材及び配管材料を使用している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される